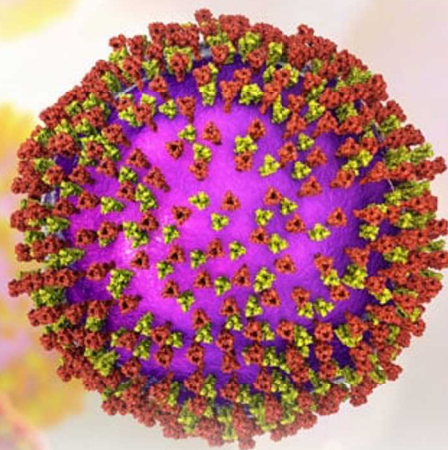


令和4年度CADIC共催セミナー・シンポジウム

番号	開催日時	タイトル	開催場所
1	令和4年7月29日	【獣医公衆衛生学実習特別セミナー】 (1)「ウイルス研究への誘い」 (2)「ヒトや動物に感染するレオウイルス」	宮崎大学農学部北棟2F (N217)
2	令和4年7月29日	【大学院特別セミナー】 「人獣共通感染症としてのコロナウイルス」	宮崎大学医学部臨床講義棟 2F205教室
3	令和4年10月8,9日	【第63回日本熱帯医学会大会・第26回日本渡 航医学会学術集会】 「熱帯医学におけるOne Health」	別府国際コンベンションセンター

R4年度 獣医公衆衛生学実習特別セミナー

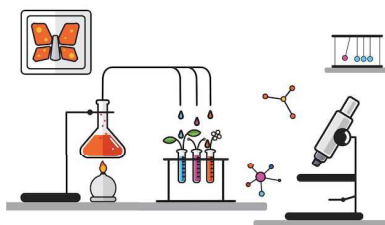
「人獣共通感染症ウイルスについて」



大阪大学感染症総合教育研究
拠点 拠点長

松浦 善治 先生

「ウイルス研究への誘い」



令和4年

日時 **7月29日 (金)**

13:30~

場所 宮崎大学農学部

北棟 2F (N217)

どなたでも、ご自由にご参加ください！

大阪大学微生物病研究所
ウイルス免疫分野

小林 剛 先生

「ヒトや動物に感染する
レオウイルス」



お問い合わせ:

宮崎大学農学部獣医学科/CADIC:

山田健太郎 kentaro-y@cc.miyazaki-u.ac.jp

岡林環樹 okbys81@cc.miyazaki-u.ac.jp



宮崎大学
UNIVERSITY OF MIYAZAKI

令和4年度大学院特別セミナー (医学獣医学感染症勉強会特別セミナー)

「人獣共通感染症としての コロナウイルス」

猛威を振るっているコロナウイルス、そのコロナウイルスのウイルス学的特徴と病原性に関して、ヒトおよび動物コロナウイルス研究から紐解きます！



群馬大学大学院医学系研究科
生体防御学講座 教授
神谷 亘 先生
Dr. Wataru Kamitani

令和4年
日時 **7月29日 (金)**
17:30~
場所 **宮崎大学医学部**
講義実習棟3階303教室

※Web同時開催



Zoom配信希望の方はこちらから
登録用フォーム↓↓
<https://onl.sc/QcP13YY>



宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター (CADIC)
お問い合わせ: okbys81@cc.miyazaki-u.ac.jp
宮崎大学獣医微生物学研究室 岡林





第63回 63RD ANNUAL MEETING OF
THE JAPANESE SOCIETY OF TROPICAL MEDICINE

日本熱帯医学会大会

第26回 26TH ANNUAL MEETING OF
THE JAPANESE SOCIETY OF TRAVEL AND HEALTH

日本渡航医学会学術集会

2022

*Suffering, Creativity and Innovation:
Pathways to Global Health in
COVID-19 Era and Beyond*

会期
Date

2022年10月8(土) ▶ 9日(日)

Oct. 8th (Sat) to 9th (Sun), 2022

会場
Venue

別府国際コンベンションセンター
B-Con Plaza

会長
President

西園 晃 (大分大学医学部微生物学講座)

Akira NishizonO (Department of Microbiology, Faculty of Medicine, Oita University)

演題登録期間：2022年4月5日~6月30日



<https://www.c-linkage.co.jp/thtm2022/>

大会事務局 大分大学医学部微生物学講座
〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘1-1
TEL : 097-586-5712
E-mail : thtm2022@oita-u.ac.jp

共催事務局 株式会社コンベンションリンクージ大分支社
〒870-0021 大分市府内町1-3-18 ポラリス府内405
TEL : 097-529-6730 FAX : 0977-26-7100
E-mail : sp-thtm2022@c-linkage.co.jp

2022年10月9日 日曜日 大会2日目

	第1会場 2階 レセプションホール	第2会場 3階 国際会議場	第3会場 1階 中会議場	第4会場 3階 31会議室	ポスター会場 1階 新サテライト ルーム
8:00	8:00~受付開始、ランチョンセミナー整理券配布開始				
8:30					
9:00	9:00-11:00 大会長企画 PS2 熱帯医学における One Health 共催：大分大学グローバル感染症研究センター/宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター	9:15-11:15 シンポジウム S8 Students' Travel Abroad in the Era of post/with Covid-19 Collaboration of JSTH-ISTM & JUHA-ACHA 共催：サノフィ株式会社	9:30-11:00 シンポジウム S9 ウイズコロナ時代の海外派遣者対応 【産業保健委員会企画】	10:00-10:50 一般演題（口頭）O7	
9:30					
10:00					
10:30					
11:00				11:00-11:40 一般演題（口頭）O8	
11:30	11:15-12:15 シンポジウム S10 マラリアワクチン開発の限界 【日本渡航医学会薬剤師会共同企画】		11:15-12:15 シンポジウム S11 第9回熱帯医学男女共同参画シンポジウム 諦めない！子育てしながら海外赴任～若い世代へのエール～		
12:00					
12:30	12:30-13:30 ランチョンセミナー LS3 【共催 サノフィ株式会社】	12:30-13:30 日本熱帯医学会評議員会（社員総会）	12:30-13:30 ランチョンセミナー LS4 【共催 Meiji Seika ファルマ株式会社/KMバイオロジクス株式会社】		ポスター発表
13:00					
13:30					
14:00		13:45-15:15 シンポジウム S12 海外渡航者のCOVID-19対策への支援 【歯科部会・トラベルクリニック部会合同企画】	13:45-14:45 シンポジウム S13 改正個人情報保護法と学会のプライバシーポリシー		
14:30	14:30-16:00 日本熱帯医学会 授賞式・受賞講演			15:00-15:40 一般演題（口頭）O9	
15:00					
15:30			15:30-17:00 シンポジウム S14 移民と熱帯感染症 【インバウンド委員会企画】	15:50-16:30 一般演題（口頭）O10	
16:00					
16:30		16:15-17:45 ワークショップ ハンセン病の社会的課題とその解決にむけて ～インドの事例から～			
17:00	17:00-17:45 マルコポーロ賞授賞式 受賞講演				
17:30					
18:00	17:45-18:15 閉会式				
18:30					
19:00					

令和4年度共同研究 採択課題一覧

	新規・継続	機関名	研究代表者	研究課題	受入教員
1	新規	農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門 National Agriculture and Food Research Organization, National Institute of Animal Health	深井 克彦	口蹄疫ウイルス感受性細胞の樹立 Establishment of susceptible cell lines to foot-and-mouth disease virus	岡林 環樹
2	新規	酪農学園大学 獣医学群獣医学類 School of Veterinary Medicine, Rakuno Gakuen University	萩原 克郎	北海道におけるBL抵抗性個体の調査と牛群管理 Survey of BL-resistant cattle and the herd management in Hokkaido	乗峰 潤三
3	新規	国立感染症研究所 獣医科学部 National Institute of Infectious Diseases	井上 智	狂犬病清浄国日本における継続的・合理的に実施可能な狂犬病のモニタリング手法の開発 Development of a sustainably and reasonably implementable method of rabies surveillance in the rabies-free country, Japan	山田 健太郎
4	継続	岐阜大学応用生物科学部 共同獣医学科 Faculty of Applied Biological Sciences, Gifu University	高須 正規	御崎馬の保全に関する研究 Study on conservation genetics of feral Misaki horses	小林 郁雄

令和4年度宮崎県内共同研究 採択課題一覧

	新規・継続	機関名	研究代表者	研究課題	受入教員
1	新規	宮崎県都農食肉衛生検査所	岩切 章	白色病巣を認めた鶏肝の細菌学および分子生物学的検索 Bacteriological and molecular biological examinations of chicken white spotty liver	三澤 尚明
2	新規	宮崎県経済農業協同組合連合会 酪農飼料部 家畜衛生対策課	牛谷 雄一	核酸精製が不要なBLVの遺伝子定量法の開発 Development of quantitative PCR for BLV without nucleic acid isolation	関口 敏
3	継続	宮崎県日向食肉衛生検査所	瀬戸山 博則	宮崎県内食鳥処理場における食鳥と体のカンピロバクター汚染調査 Investigation of Campylobacter contamination at poultry processing plants in Miyazaki Prefecture	山田 健太郎